



11のネガティブ特性 マインドセットシート

仕事成功するかどうかは多くの場合、「約束を守らない」「締め切り間際まで動かない」「粘れない」「考え方がずさん」といった負の特性（ネガティブ特性）を出さないようにできるかにかかっています。ネガティブ特性には、多くのものがありますが、主には以下の11が該当します。社会で評価される人間になるなら、これらの「ネガティブ特性」を排除するようにスキルアップすべきです。それが、会社員として、特定組織内のみで働く場合でも、社会で通用する人材として広い分野で働く場合でも、必要になってくるのです。

(本郷人間塾 副塾長/幹事長 芦屋広太)

- ①先を読まない、深読みしない、刹那主義
- ②主体性がない、受け身である
- ③うっかりが多い、思慮が浅い
- ④無責任、逃げ腰体質
- ⑤本質が語れない、理解が浅い
- ⑥ひと言で語れない、話が冗長
- ⑦抽象的、具体性がない、表面的
- ⑧説得力がない、納得感が得られない
- ⑨仕事が進まない、放置体質
- ⑩言いたいことが不明、論点が絞れない、話が拡散
- ⑪駆け引きできない、せっかち、期を待てない

